

# 大阪府プラスチック対策推進プラットフォーム

## サーキュラーエコノミーの実践を目指して



2024年3月22日(金)

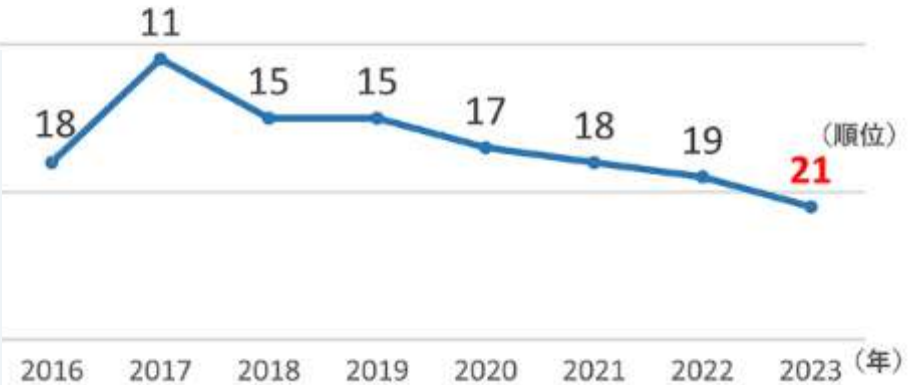
環境カウンセラー(事業者部門)/環境経営士  
/森林インストラクター  
カムフル株式会社 代表取締役  
関根久仁子

# 自己紹介・カムフルについて

# 【SDGs達成度ランキング】日本、2023年は世界21位に後退 気候変動対策など最低評価



日本のSDGs達成度ランキングの推移



## 【深刻な課題がある】 (Major challenges) = 五つ

- 目標5 「ジェンダー平等を実現しよう」
- 目標12 「つくる責任、つかう責任」
- 目標13 「気候変動に具体的な対策を」
- 目標14 「海の豊かさを守ろう」
- 目標15 「陸の豊かさも守ろう」

出典：朝日新聞SDGs ACTION!

<https://www.asahi.com/sdgs/article/14937675>

# カムフル株式会社（2023.2創業）

捨てるを、過去のものにする。

make throwing away a thing of the past

例えば今あなたの企業で捨てられる産業資材を。例えばあなたの自治体の産業廃棄物を。私たちは地球上のあらゆる有限な資源を、いかに有効活用していかを問われています。カムフルサークルは循環社会の伴走者となり、新たな仕組みを構築します。



**COME FULL CIRCLE,  
STUDY GROUP**

私たちは、循環を共創する

〒108-0014

東京都港区芝五丁目36番4号

札の辻スクエア9階

代表取締役 関根 久仁子

取締役 水野 浩行

技術部長: 亦野 浩

技術顧問: 薬王 義己(業務委託)

他業務委託スタッフ: 4名

資本金: 1,000万円

# カムフル株式会社の主要メンバー紹介： 水野 浩行

HIROYUKI MIZUNO



1985年名古屋生まれ。

2008年より環境問題の1つである廃棄物の削減と価値の有用性を目指したプロダクト製作を開始。

2010年自然・人道などへの配慮をコンセプトとしたブランドMODECO創立。国内に留まらず国外からも多くの取材、評価を受けており、数多くのグローバルブランドとコラボレーションを毎年実施している。

ソーシャルプロダクツ・アワード2014受賞 Keep Toyota tradition alive





もう一度廃材に命を。  
地域が誇る車の魅力を、  
ファッションで蘇らせる。

# カムフル株式会社の主要メンバー紹介： 亦野 浩

Yutaka Matano

## 第2回食品産業もったいない大賞 表彰式

- 
- 
- 1985年3月 富山大学卒業 理学部生物学科環境学教室
  - 1985年4月 株式会社メニコン入社 研究開発部ケア用品の開発
  - 1987年4月 名古屋市立大学医学部細菌学教室朽久保教授派遣研究員  
コンタクトレンズ装用に伴う細菌叢の変化  
名古屋大学眼科学教室市川教授との共同研究
  - 1993年学位取得 カリフォルニア大学デービス校留学  
セルラーゼ産生菌Clostridium cellulovoransの遺伝子解析
  - 1995年帰国メニコン研究開発部復帰
  - 1997年社内新規事業提案制度“未利用資源の有効活用ビジネス”提案
  - 1998年3月新規事業スタート環境ビジネス
  - 1999年 課長職 2000年部長職 2003年事業部長職 2010年主席
  - 2023年3月 株式会社メニコン退職
  - 2023年4月 カムフル株式会社入社、技術部長就任

# カムフル株式会社の主要メンバー紹介： 薬王 義巳

Yoshimi Yakuo



2023年1月 カムフル株式会社 技術顧問就任  
特級プラスチック成形技能士



# カムフル株式会社のメンバー紹介: 関根 久仁子

Kuniko Sekine



日米欧自動車会社: 商品企画・市場分析など担当(デトロイト赴任)

スターバックス: フード開発を経て, コーヒー豆かすりサイクル,  
倫理的調達, 環境配慮店舗, 環境教育など担当(約12年)

バイオ、海洋プラ問題に取り組むITベンチャー(Pirika)

環境カウンセラーとして独立、企業の取り組みの伴走支援,  
東京サーキュラーエコノミー推進センターや埼玉県プラスチック資源の持続可能な  
利用促進プラットフォームのアドバイザー等、官民連携によるSDGs・環境の取組や  
森林利活用/緑化・里山づくり等の活動を実施中。

令和3年度環境カウンセラー環境保全活動表彰循環型社会貢献賞。



# 活動事例

## 自治体など

- 東京サーキュラーエコノミー推進センター(顧問)
- 港区リサイクル清掃事務所(有識者委員)
- 埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用促進プラットフォーム(アドバイザー)
- 神戸市プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル(事務局・有識者)
- 事業者向けごみ減量セミナー(港区, 世田谷区, 3R推進フォーラム)
- その他: 山梨県, 千葉県, 愛知県, 三重県, 広島県, 世田谷区, 多摩市, 埼玉県, 名古屋市商工会議所等 他多数

## 教育機関

- 一橋大学(非常勤講師)・京都大学・大阪大学・早稲田大学・立教大学・学習院大学・専修大学・東京家政学院大学  
清泉女子大学・群馬県立女子大学・慶応湘南藤沢高等部・都立高校 他多数

## 企業

- 日用品メーカー、スポーツチーム、石油会社、小売りチェーン、花業界、ジモティー、貿易会社他 多数

## 団体・NPO等

- 東京都公園協会 ゼロエミアドバイザー
- CLOMA
- 国産花き需要促進協議会アドバイザー
- 公益信託 コープこうべ環境基金(運営委員)
- NPO法人ごみじゃぱん
- NPO法人やまなし森の紙推進協議会/マイプラ対策室
- NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

# 東京サーキュラーエコノミー推進センター

2022年4月に東京都環境公社に開設され、都民と事業者持続可能な資源利用に係る情報発信や取組を支援



みんなで変えていく、明日の環境と経済。

T-CECでは、サーキュラーエコノミーの実現に貢献することを目的に、都民、事業者、関連団体、自治体と連携しながら、持続可能な資源利用に関する情報発信やシンポジウムの開催、サーキュラーエコノミーの早期導入にあたる具体的な取組への支援、多様な主体による実践的な行動変容活動への支援等を行っています。

相談・  
マッチング  
事業

シンポジウム

ワンストップ

補助事業

CEビジネス  
創出後押し

東京サーキュラーエコノミー推進センターHP

サーキュラーエコノミーを身近に感じてもらえる取組を、Webサイトを通じてわかりやすく発信しています。

<https://www.tokyokankyo.jp/circular-economy/>



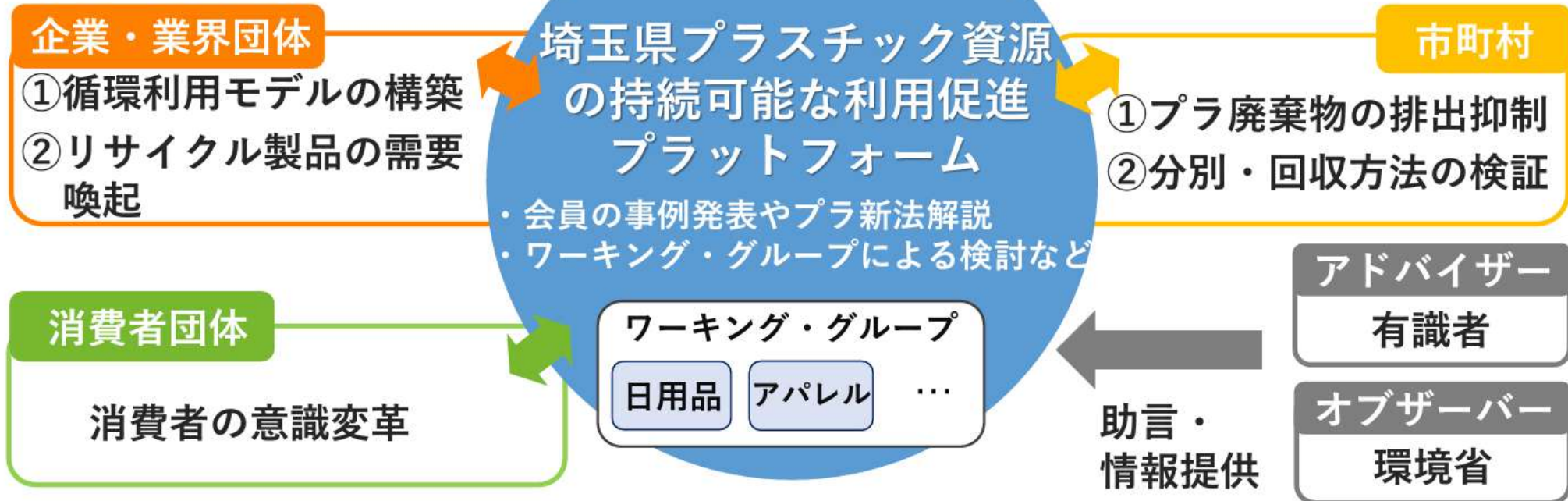
# 埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用促進プラットフォーム



## 産官民が連携したプラットフォームを結成

- ・令和4年4月現在会員数：111者  
(企業77、業界・消費者団体9、市町村等25)
- ・会費無料、随時入会可能  
\*個人は対象外

令和3年6月設立



## 対策の方向性

**本県のみならず、瀬戸内エリア等への広域展開を図っていく。**

### ①プラスチックの使用量削減

- ワンウェイプラスチックの削減や、代替素材（生分解性プラ・紙等）の開発・普及促進
- プラスチック資源の3R + Renewableの拡大、高度化等



「Loop」や「リフィルステーション」

### ②プラスチックごみの流出防止

- 新機能リサイクルボックスの普及促進・ナッジを活用した周辺の散乱防止に係る効果検証の実施
- IoTを活用したスマートごみ箱の設置等



「SmaGO」



新機能リサイクルボックス

### ③プラスチックごみの清掃・回収

- 企業、清掃団体等と連携した効果的な清掃、回収
- 参画会員と地域の清掃団体・市町等の清掃活動とのマッチングや一元的な情報発信等



### ④情報の収集、発信、共有

- HPやイベント等での情報発信（先行事例、プラットフォームでの取組、参画企業等の取組等）
- 環境学習の実施等



「海ごみ統一情報発信サイト」

## 広島・瀬戸内ならではの視点

- 小売店等のエンドユーザーに近い業種や県内全市町等、**多様なメンバーが参画するGSHIPそのもの**
- **瀬戸内海は閉鎖性海域**のため、外海からの海洋ごみの流入が少なく、各施策に応じた**成果を可視化しやすい**
- 国は瀬戸内エリアを海洋ごみ対策の重点地域として捉えており、瀬戸内オーシャンズX等の広域連携も可能
- 製造業やその他サプライヤーなどが数多く立地
- CNをはじめ、環境ビジネスに係る各方面でのネットワーク構築がなされている。

アドバンテージ・プレゼンス力を確保

### 広島県 (GSHIP事務局)

- 本県を**実証フィールドとする事業への支援**（補助金等による支援，市町との連絡調整，企業間連携支援，広報等），事業実施及び効果検証
- 海ごみ対策に加え**廃棄物リサイクルや環境ビジネスなどの庁内関係部局の支援制度等の紹介，各種連絡調整**
- **参画会員同士のマッチング支援**
- 県の施策や参画会員が行う取組との連携内容等を協議，検討する場の設定（WGやPT会議等）
- **県民及び瀬戸内周辺府県，瀬戸内オーシャンズXへの取組内容，先進事例等の共有，情報発信**

### 企業・団体

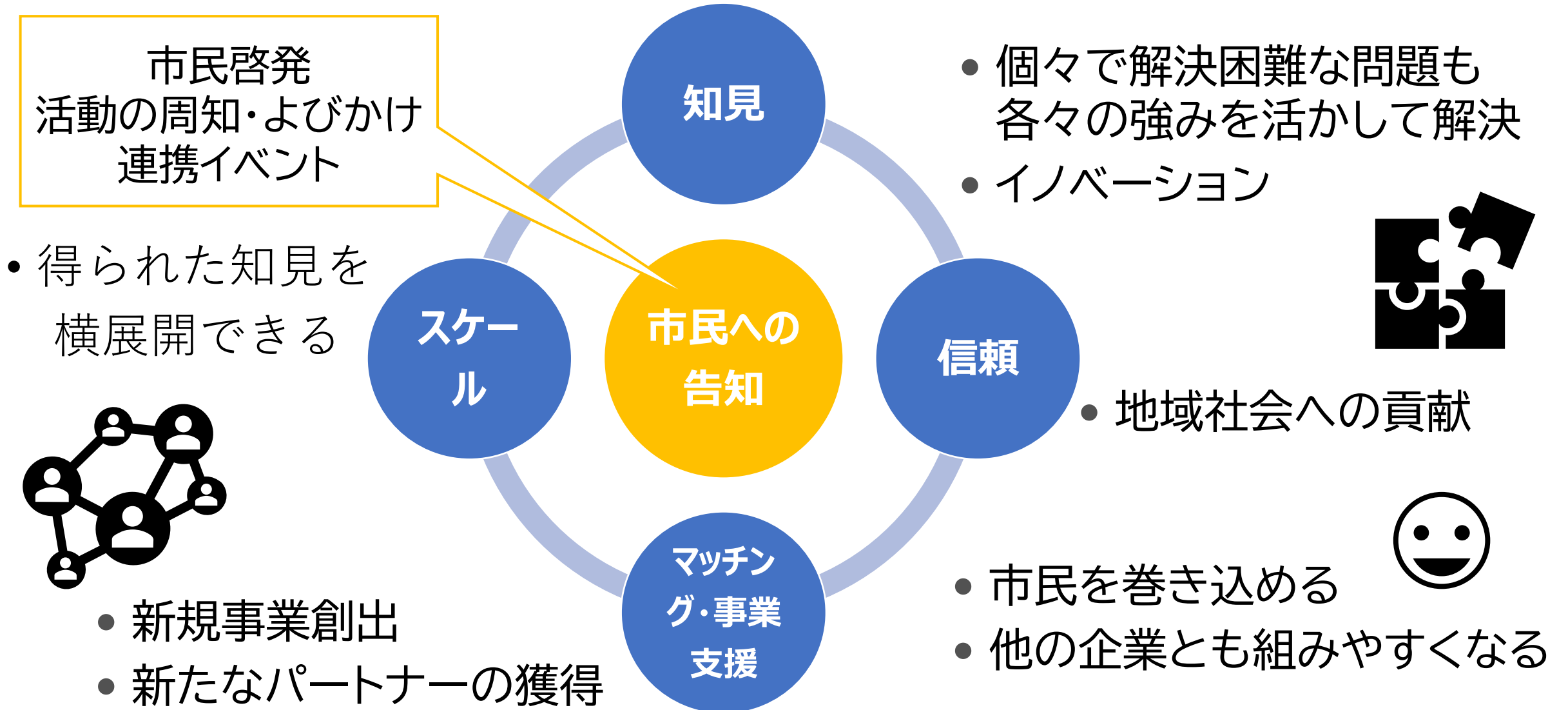
- **実証フィールドとしての本県の活用**（事業の検討，実施及び効果検証等）
- 本県のWGやPT会議，その他ビジネス交流会等を通じた情報の共有，収集，交換
- 参画会員に対する提案や意見，自治体への要望等
- 自主的な取組内容についての情報提供（プラットフォーム参画会員への情報共有）⇒取組の方向性や内容，現状や課題等
- 各社・各団体等での取組の更なる推進

取組双方の施策への反映

### 県民 (消費者)

様々な取組に対して共感，受容，ジブンゴト化し，行動変容を促進 ⇒ 海洋プラごみゼロへ

# 循環経済に向けた官民連携のメリット



これまでに影響を受けたこと

# 東京ごみ戦争 ～足かけ9年に及んだ反対運動と意識の変化～

昭和30年頃から高度経済成長期以降  
大量生産・大量消費により  
東京23区のごみの量も爆発的に増え続け・・・  
未処理のまま埋め立てられ、環境被害が深刻化



ごみ戦争は、その後の人々のごみに対する意識を高め、清掃工場の技術向上の発展、行政と住民の連携～「自区内処理の原則」へ！



# 瀬戸内海の小さな島で発覚した国内最大級の不法投棄～豊島事件～

昭和50年代、県の許可業者によって91万トン余りもの産廃が自然豊かな島に持ち込まれた。住民の訴えに関心を寄せた人は少なく、摘発まで10年を要した。



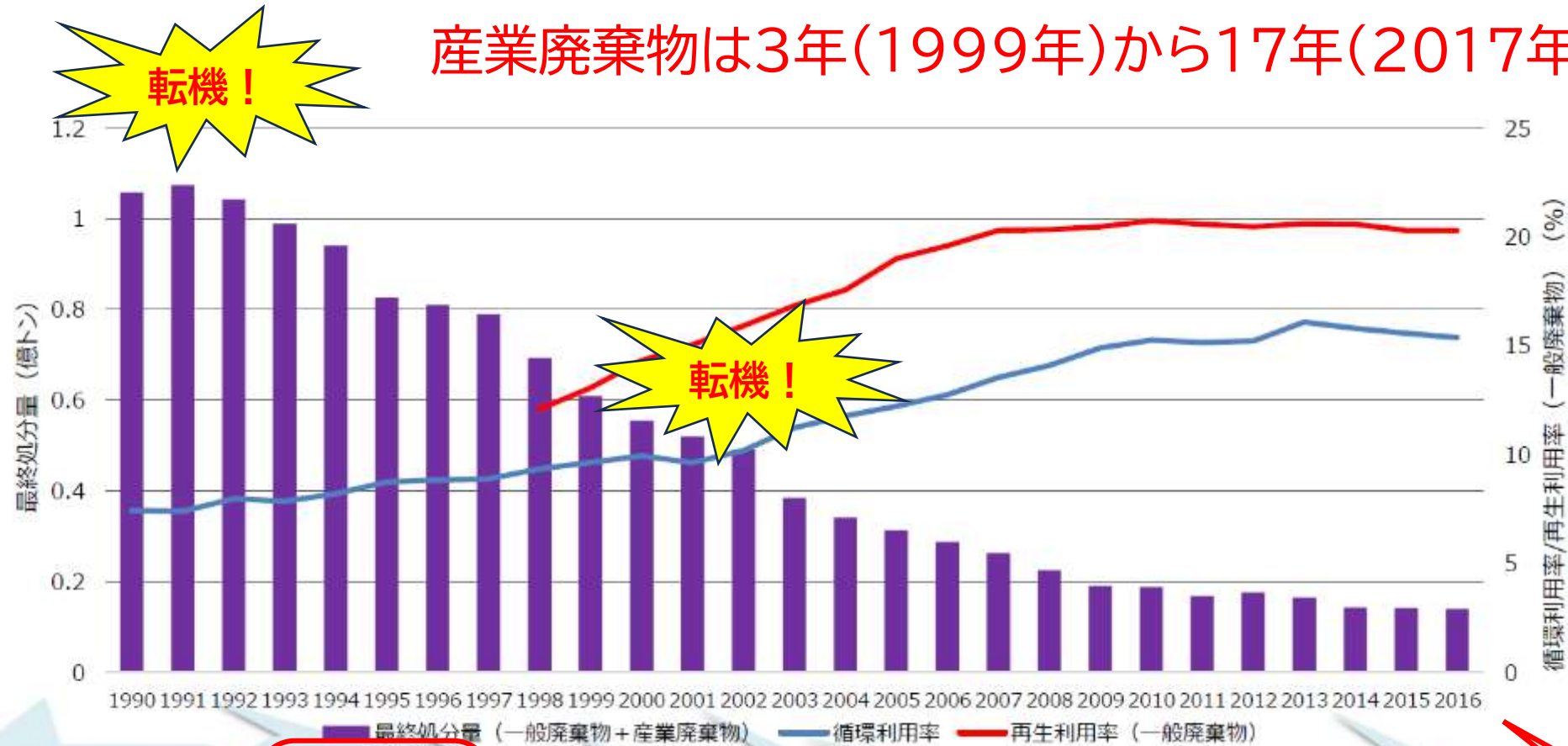
瀬戸内オリーブ基金  
SETOUCHI OLIVE FOUNDATION

「瀬戸内国際芸術祭」の舞台にもなり、  
アートの島として知られるように！

問題発覚から30年以上、処理事業は終了したが、地下水汚染がひどく、土地は住民の元には戻ってきていない。

# 循環利用の増加で最終処分場延命化中

産業廃棄物は3年(1999年)から17年(2017年)に改善



転機!

転機!

転機!

清掃法 (1954)  
生活環境施設整備緊急措置法 (1963)  
※焼却施設導入促進  
廃棄物処理法 (1970)

廃棄物処理法改正 (1991)  
※マニフェスト導入、罰則強化等  
再生資源の利用の促進に関する法律 (1991)

容器包装リサイクル法 (1995)

家電リサイクル法 (1998)

資源有効利用促進法 (2001)  
※リサイクル法から3R法へ改正・改名  
循環型社会形成推進基本法 (2001)

自動車リサイクル法 (2002)

小型家電リサイクル法 (2013)

プラ新法 (2022)

(出典) 環境省「環境統計」などをもとにMURC作成

# セヴァン・スズキ「伝説のスピーチ」



<https://www.youtube.com/watch?v=oJJGuIZVfLM>



光村図書 中学3年国語教科書にも掲載

# 海洋プラスチックごみの約8割は陸域から

- 日本からのマイクロプラスチックの年間流出量(推計)は20年度時点で157トン
- 実際に多く採取されたもの:人工芝(23%)、被膜肥料(15%) (「ピリカ」調査)
- 流域圏で行う**関係主体が一体となった発生抑制対策**が不可欠

被覆肥料

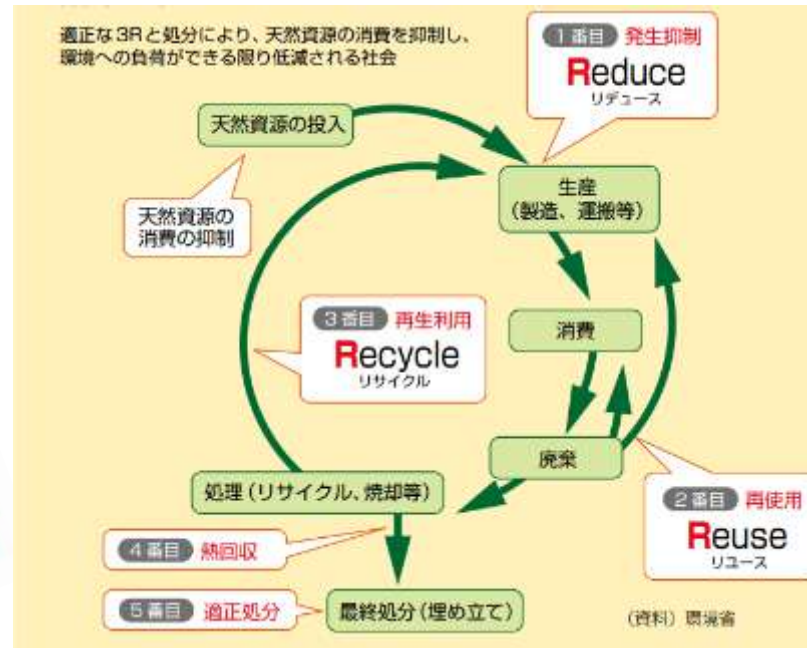


ミッション

# サーキュラー・エコノミー(循環型経済)への移行へ！

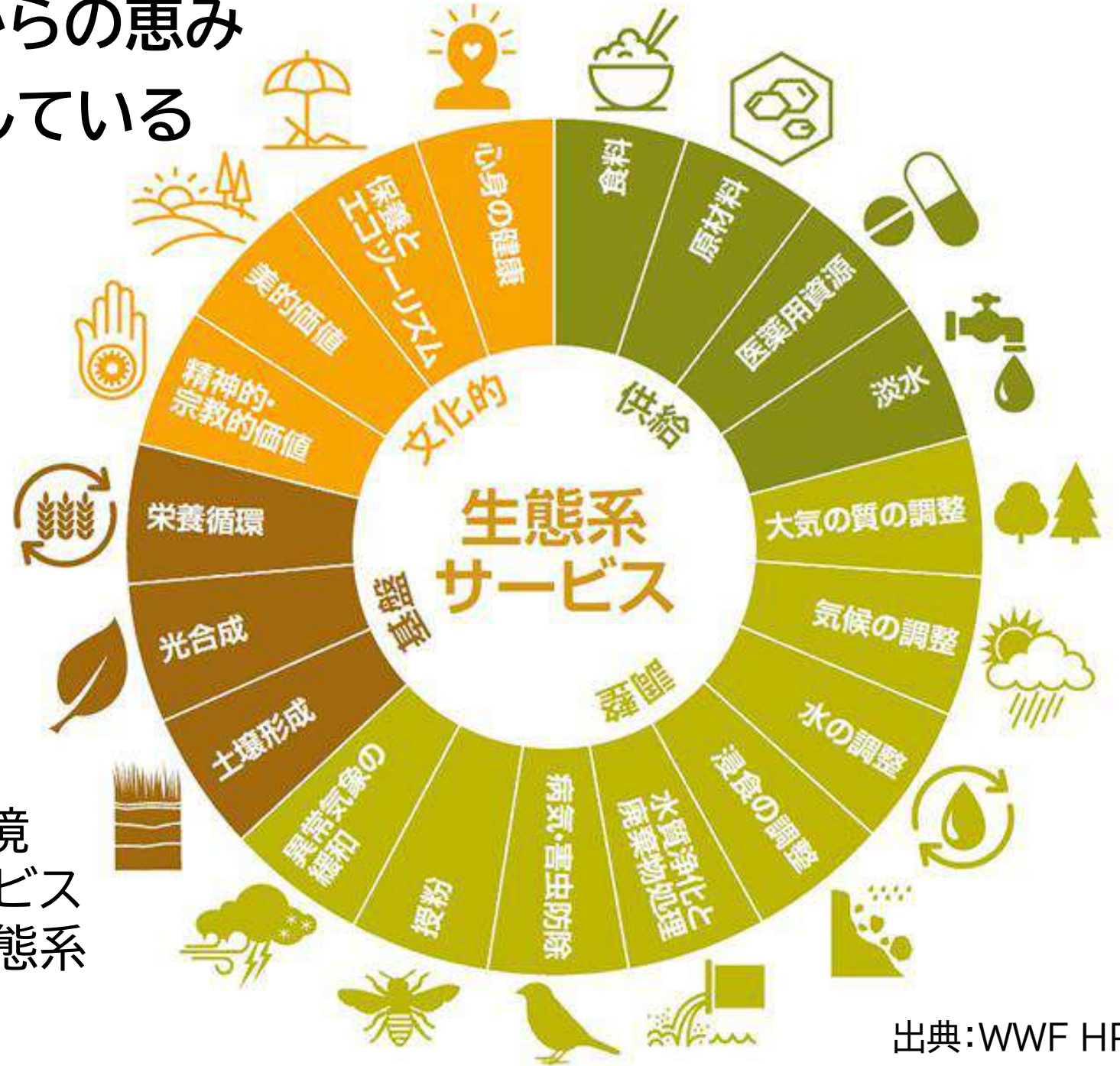
## リニア・エコノミー

(線形経済)



「大量生産・大量消費・大量廃棄」を基本とする従来の一方向型の「線形経済」に代わり、製品と資源の価値を可能な限り長く保全・維持し、廃棄物の発生を最小化した循環型で持続可能な経済活動。

# 私たち人の生活は、自然からの恵み (生態系サービス)に依存している

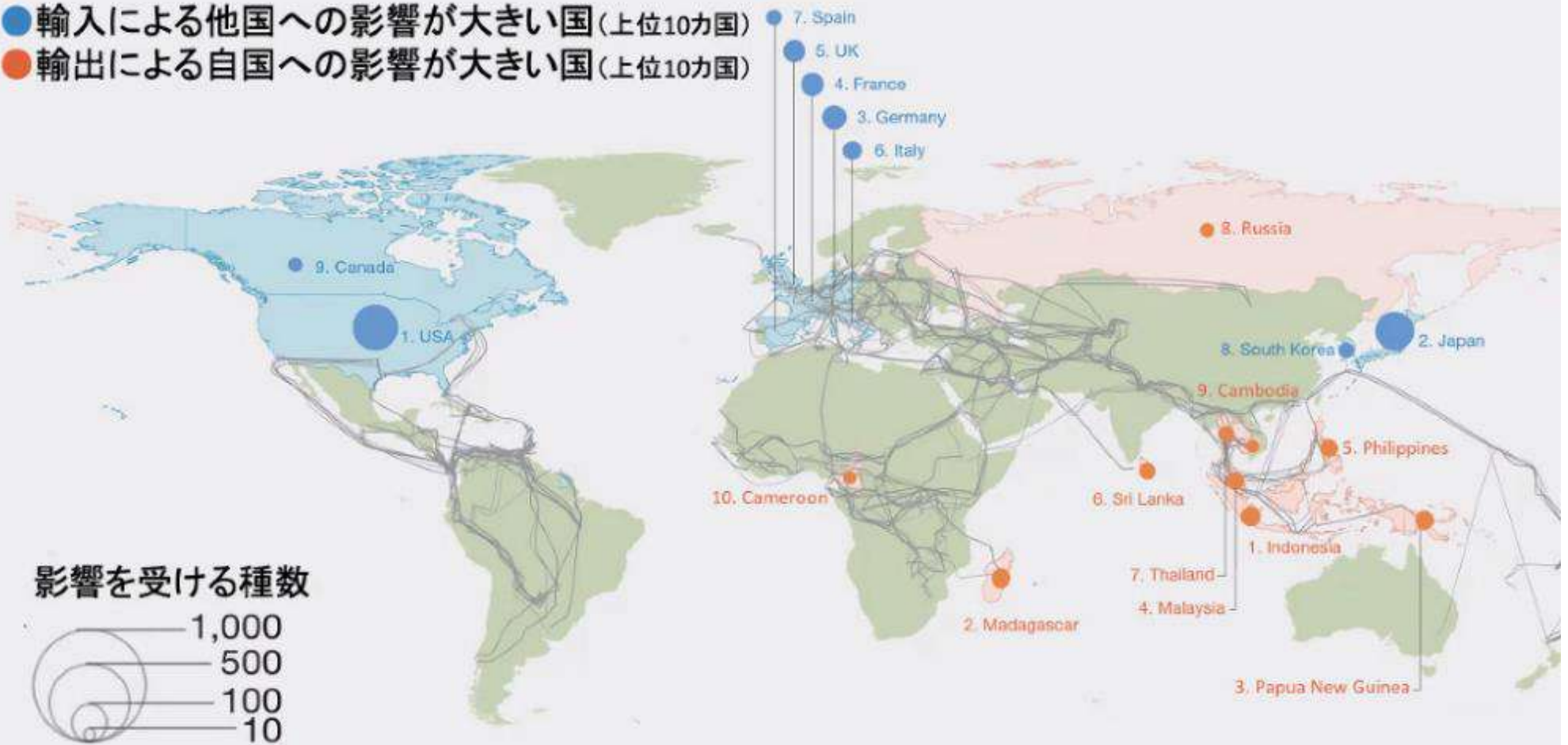


＜生態系とは＞  
生物多様性を含む各地の自然環境の成り立ちのことで、生態系サービスによって、人間にとって役立つ生態系の機能や資源が得られている

# 先進国の消費が、貿易を通じて 他国の生物多様性の損失を引き起こしている

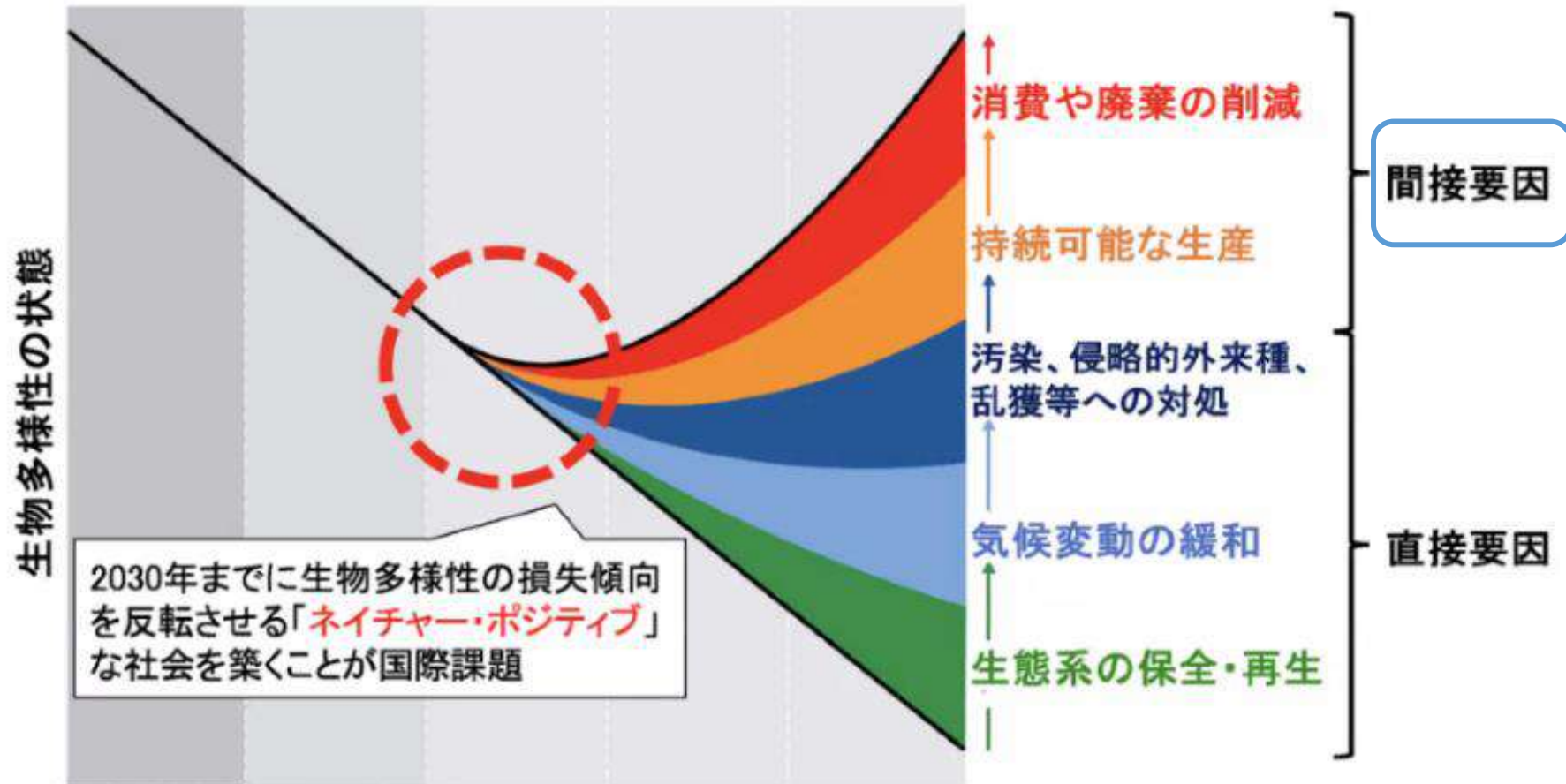
貿易が絶滅危惧種に及ぼす影響を7,000種の絶滅危惧種データ(IUCN Red Listを含む)をもとに解析

- 輸入による他国への影響が大きい国(上位10カ国)
- 輸出による自国への影響が大きい国(上位10カ国)





# 生物多様性の損失を減らし、回復させるためには 分野横断的な努力が不可欠

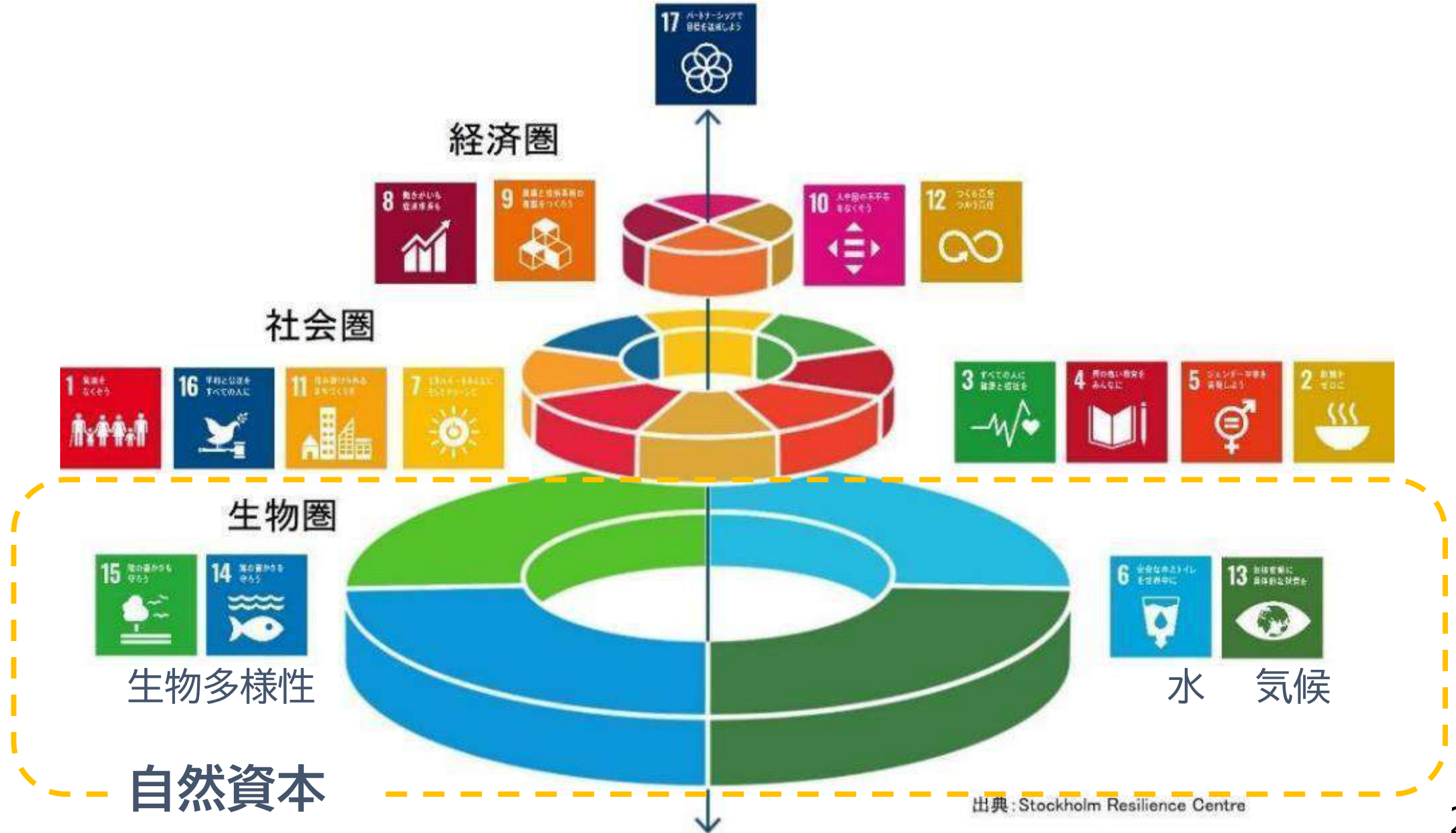


CBD (2020) Global Biodiversity Outlook 5

「ネイチャー・ポジティブ」は2023年のG7気候・エネルギー環境大臣会合でも重要なキーワード

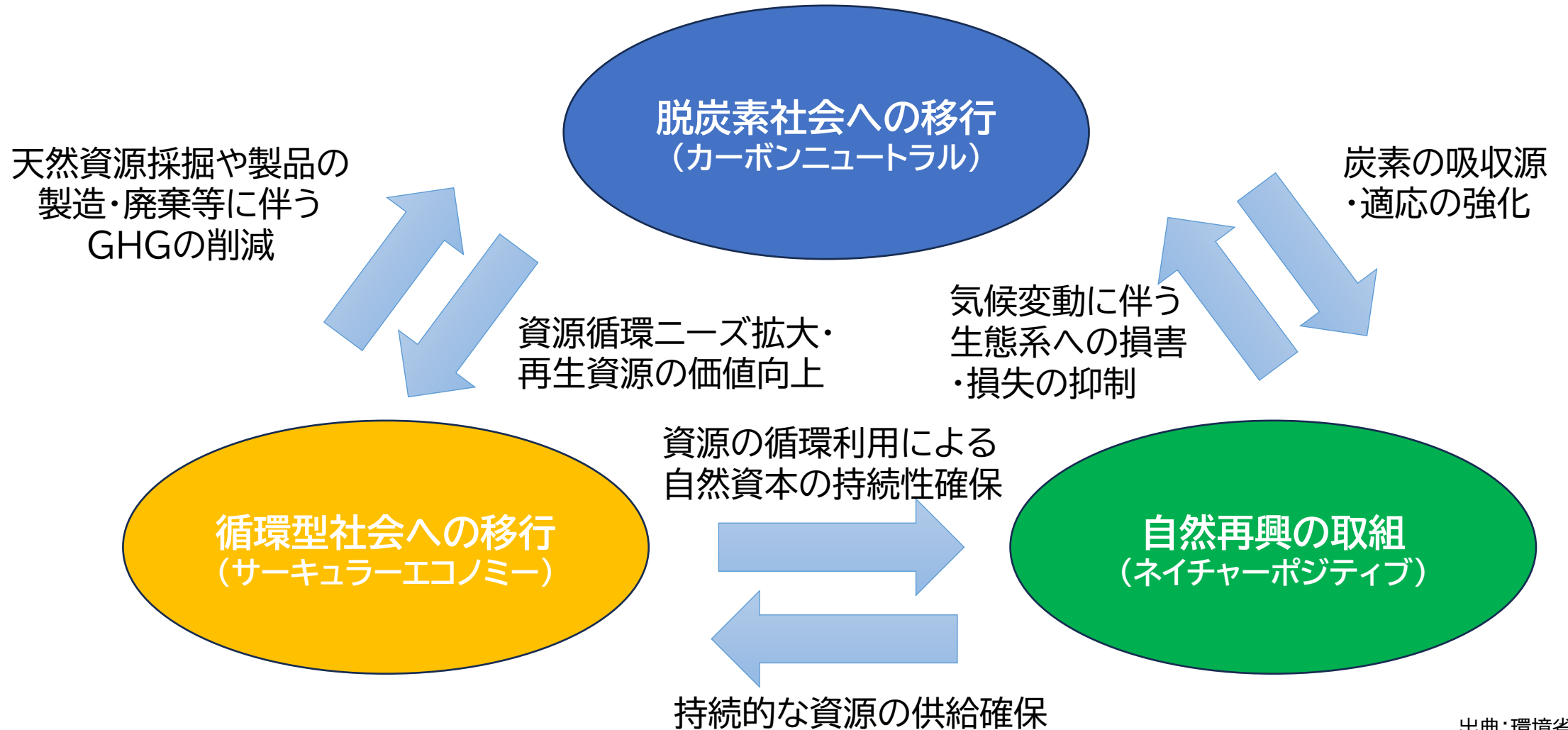
- G7として「ネイチャー・ポジティブ経済連盟」の設立に合意
- 日本は2023年度中に「ネイチャー・ポジティブ経済移行戦略(仮称)」を策定
- 経団連自然保護協議会「2030年ネイチャーポジティブに向けたアクションプラン」採択

# 生物圏/自然資本の健全性が人間社会・経済活動の持続可能性の土台に



# 統合的な取組の必要性

シナジーもトレードオフもある ⇒ 3要素を統合的に考える！



# サーキュラーエコノミーの実現による、地方を含めた新たな成長

<これまで>

「循環型社会形成」～個別分野のリサイクル中心～  
廃棄物・リサイクル対策  
(適正処理、資源の有効利用等)



< 今後さらに >

「サーキュラーエコノミー」(CE)  
～全分野で資源循環が原則～  
・経済安保・資源制約  
・カーボンニュートラル(GX)

## 1. 経済安保・資源制約

・経済的威圧(レアアース等)への対抗、資源供給途絶リスクの軽減

## 2. カーボンニュートラルの実現

・CO2排出の1/3は素材(ナフサ等)由来 → リサイクル材利用で2～9割のCO2削減効果

## 3. EU

・米国もCE追求: 遅れると、グローバルなサプライチェーンから日本企業が排除される可能性

・EU: 規制強化の動き(リサイクル材使用の義務付け等)

・米国:

主要企業(Apple, Microsoft等)がサプライヤーにリサイクル材使用を求める動き

## 4. 日本の強み

・リサイクル技術、ものづくり産業の対応力(省資源デザイン等)、回収の仕組み(リサイクル法)

・地域に眠る循環資源(木材等のバイオ資源)、

CEを試行する先進地域の存在(意識変革を先導)【埼玉県、神奈川県川崎市、福岡県北九州市 等】

# 取組支援の一例 (個人、カムフル)

# 参考)記憶に新しいエリザベス女王の国葬



エリザベス女王へ手向けられた花束 = 2022年9月18日、イギリス・ロンドン SOPA Images via Getty Images



■「花の包装を取り外した状態でお越しく下さい」

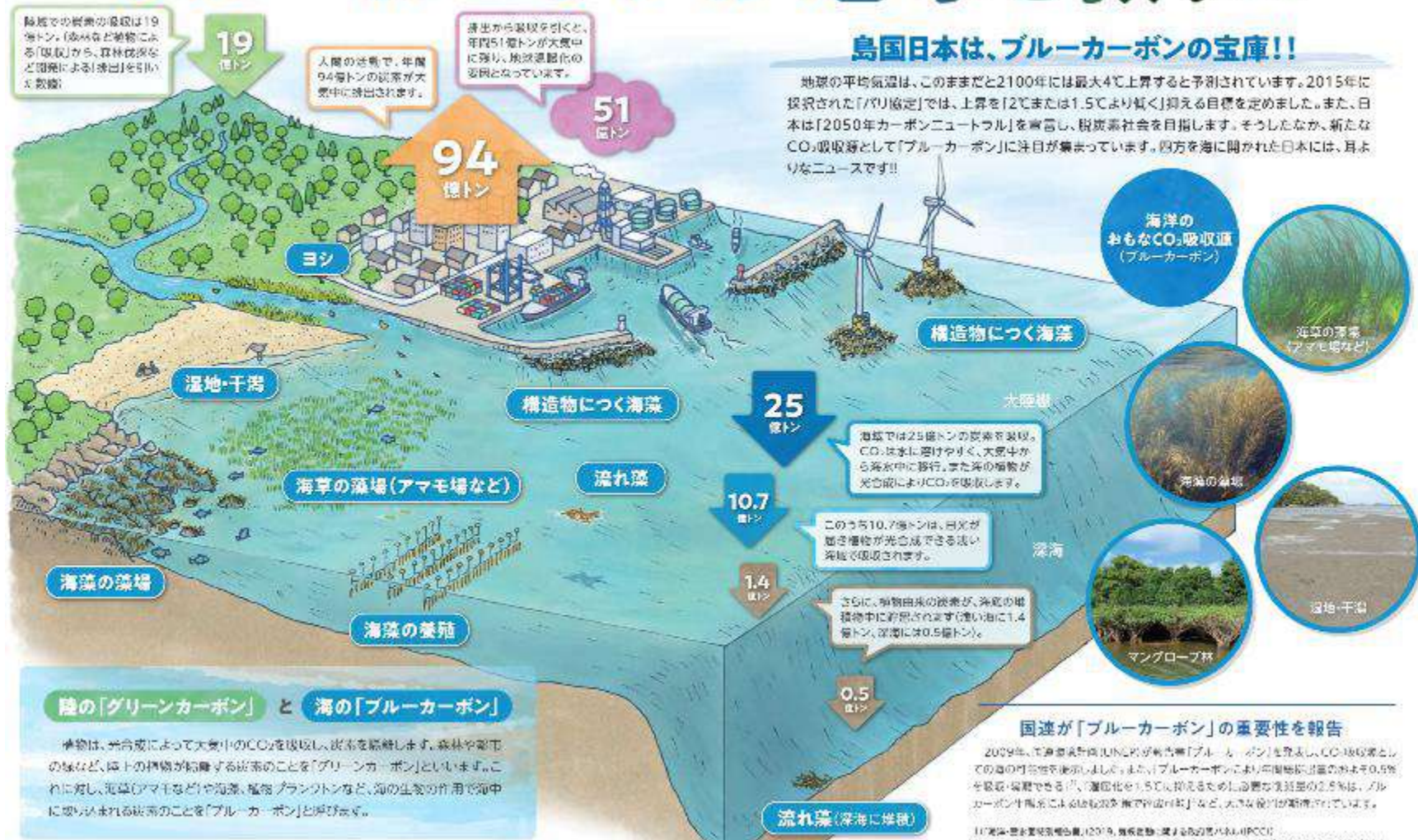
「持続可能性の観点から、有機物または堆肥化可能なもののみを置いてください」と呼びかけ。

■手向けられた花は堆肥化され、王立公園の植込などに使用されると発表

# 花業界の環境アクション



## ブルーカーボンが地球を救う!?





## 事例紹介:

---

# 地元の情報掲示板サイト・不用品リユースのプラットフォーム『ジモティー』



# 地元の掲示板・不用品リユースのプラットフォーム

## 地域の今を可視化して人と人の未来をつなぐ



### 提供カテゴリ

- 🛒 売ります・あげます
- 🚗 中古車
- 🏠 不動産
- 👤 アルバイト
- 👤 正社員
- 🏪 地元のお店
- 🎓 教室・スクール
- 🎉 イベント
- 👥 メンバー募集
- 🐾 里親募集
- 🤝 助け合い

月間PV(ページビュー)

約8億PV

月間1,000万人が利用

<目指す世界観>  
地元で個人・企業・行政の全てが参加し、  
必要なもの・情報を必要な人へ  
効率的に届ける仕組み



# 全国130箇所以上の自治体と協定締結,ひとり親世代も多く利用

自治体のニーズにあわせてリユースに取り組んでいる。



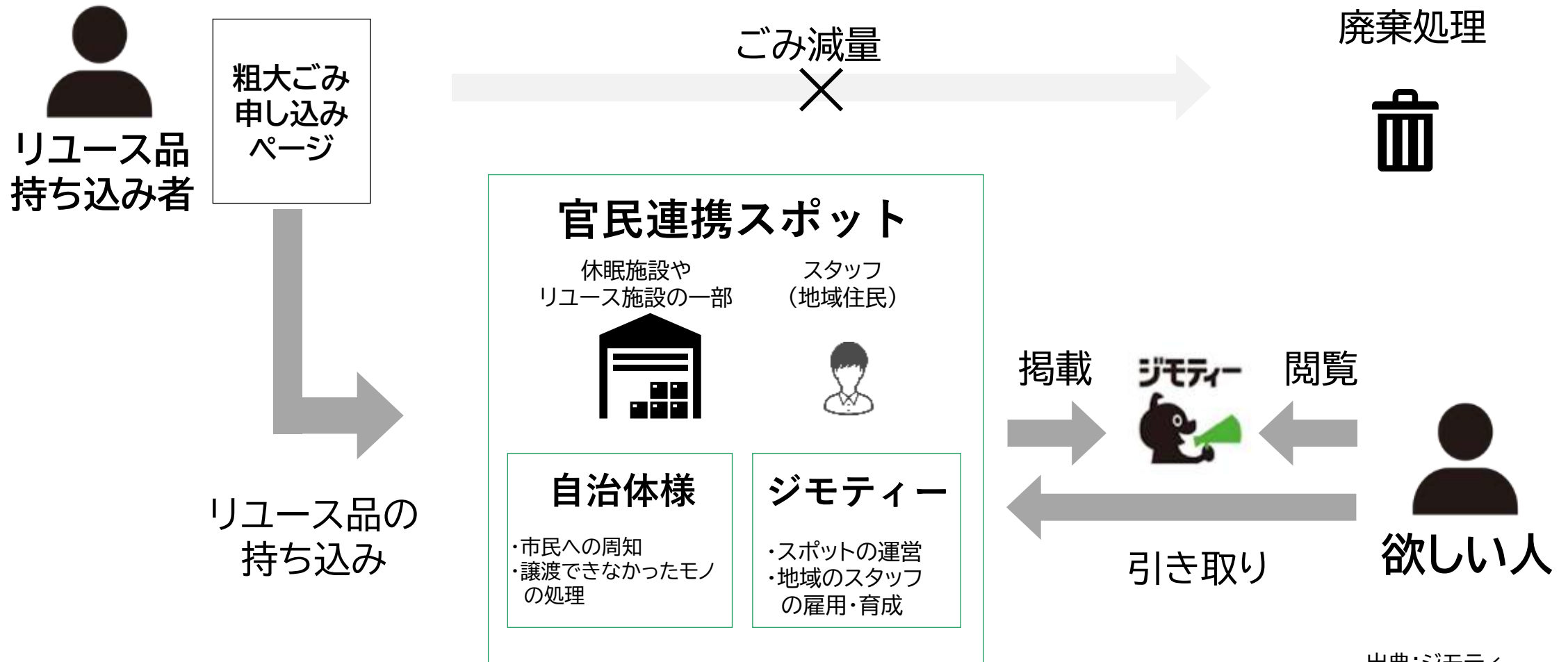
## ごみ減量に対する主な取り組み

- ①リユースの啓発事業(住民によるリユース)
- ②ごみ減量事業(粗大ごみのリユース)
- ③ごみ減量事業(官民連携のリユーススポット)

子供のいる女性が多く利用し、  
日本のひとり親世帯の約5割が利用

# ごみ減量事業(官民連携のリユーススポット)

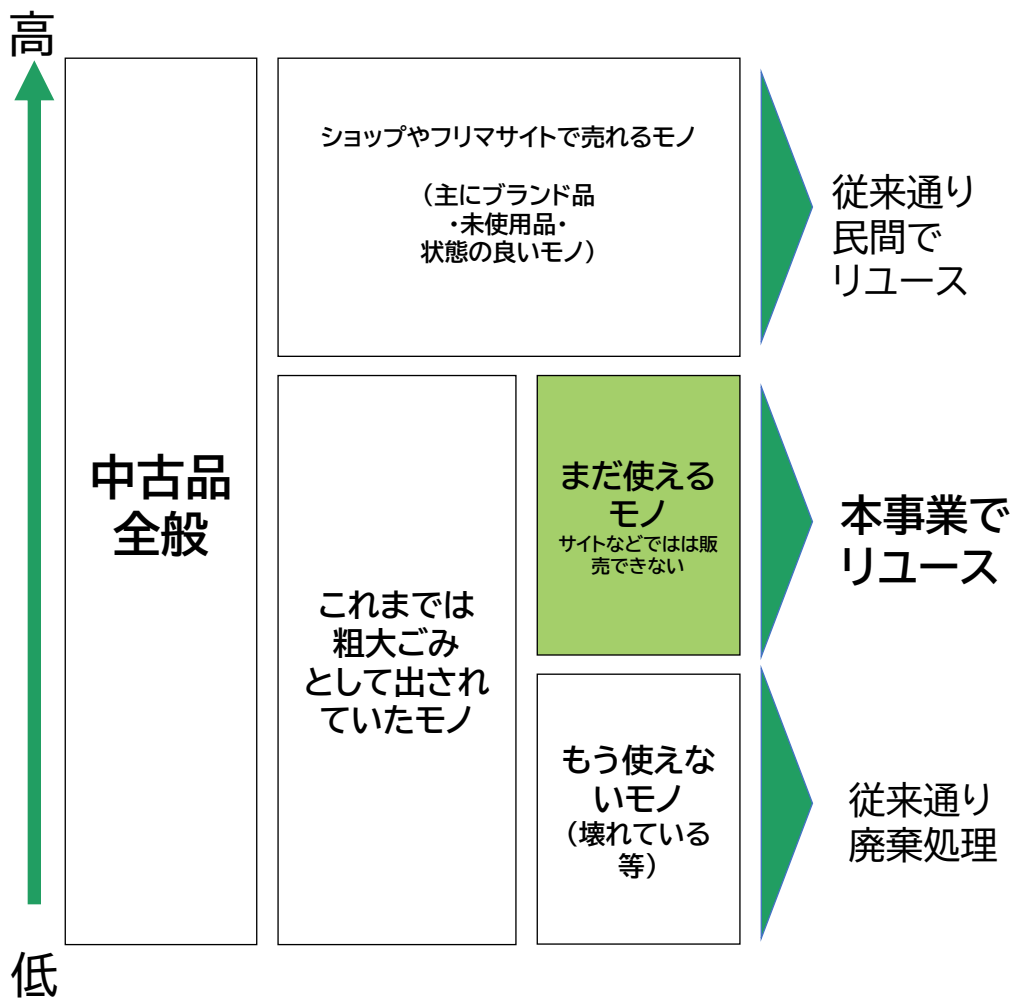
- 粗大ごみに捨てる予定の住民からまだ使えるリユース品を集めて、ジモティーを活用してリユースする協働の取り組みを世田谷区、日野市、川崎市、八王子市などで実施中。
- 世田谷区実績:月間2,000品以上のリユース、10トン以上のごみ減量効果!



# 不要となったモノをごみにしない取組み × 社会福祉課題の同時解決

ジモティーはごみとして廃棄・処分される直前の「セーフティーネット」として機能

## ごみ減量のターゲット



・月間利用者1000万人超のプラットフォームで情報発信

・環境負荷を軽減、リユース意識の貢献



・生活困窮者の生活インフラ支援  
(フードドライブ、社会福祉協議会)

・行政費用の削減・業務負担軽減



地域雇用・地域コミュニティの創出にも寄与

・住みやすい街づくり、地域活性化

・子育て世代＋高齢化社会へも対応

## 事例紹介:

### 神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル



URL : <https://kobeplasticnext.jp/>

# プロジェクト概要

**目的** これまでリサイクルが難しいとされてきた、洗剤やシャンプーなど使用済みの日用品のつめかえパックを分別回収して再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」を目指す

## 概要

### <つめかえパックの回収>

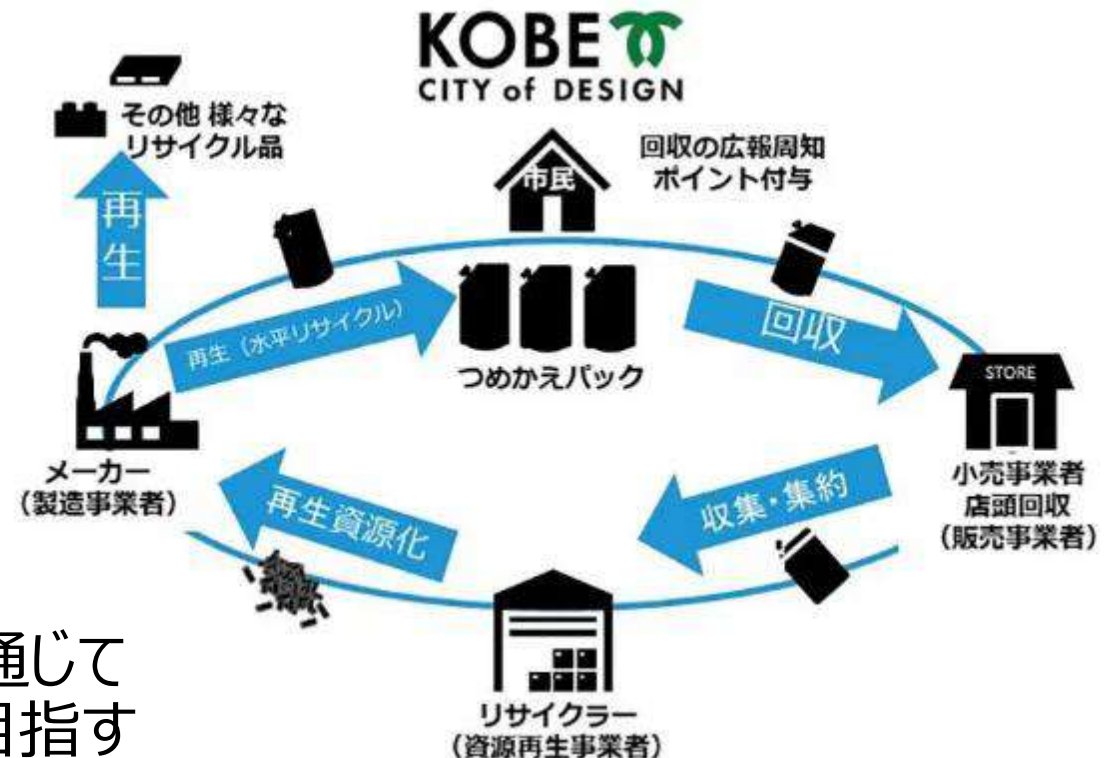
～持続可能な回収方法の構築～

- ①神戸市民に身近な小売4社（75店舗）で回収⇒5トン/年の回収目標
- ②戻り便等を活用して集約し、収集を効率化、環境負荷を低減

### <つめかえパックのリサイクル>


～新しい循環経済のビジネスモデルを構築～

- ③日用品メーカー十数社が、リサイクル試験を通じて課題や技術を共有し、「水平リサイクル」を目指す
- ④水平リサイクルしたつめかえパックを製品として、市内での実証販売を目指す
- ⑤神戸市民の皆様に戻元する様々なリサイクル製品も検討



# 競争→”共創”へ

## 参加メンバー



**【プロジェクト主体】** 神戸市

**【小売】** 4社75店舗: ウエルシア薬局株式会社(11店舗)、生活協同組合コープこうべ(33店舗)、株式会社光洋(9店舗)、株式会社ダイエー(22店舗)

**【メーカー】** 12社: アース製薬株式会社、花王株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社、クラシエホールディングス株式会社、株式会社コーセー、小林製薬株式会社、サラヤ株式会社、サンスター株式会社、シャボン玉石けん株式会社、株式会社ミルボン、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社

**【リサイクラー】** 2社: アミタ株式会社、大栄環境株式会社

**【協力・連携】** クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)

**【事務局】** 特定非営利活動法人ごみじゃぱん、プランニング・ボート株式会社



# 参考)神戸プラスチックネクストでの回収物と 容器包装リサイクル制度による分別収集物

リサイクルに向  
いているのはど  
ちら  
でしょうか？

容器包装リサイクル制度  
による分別収集物



種々雑多、異物あり、ごみ臭あり

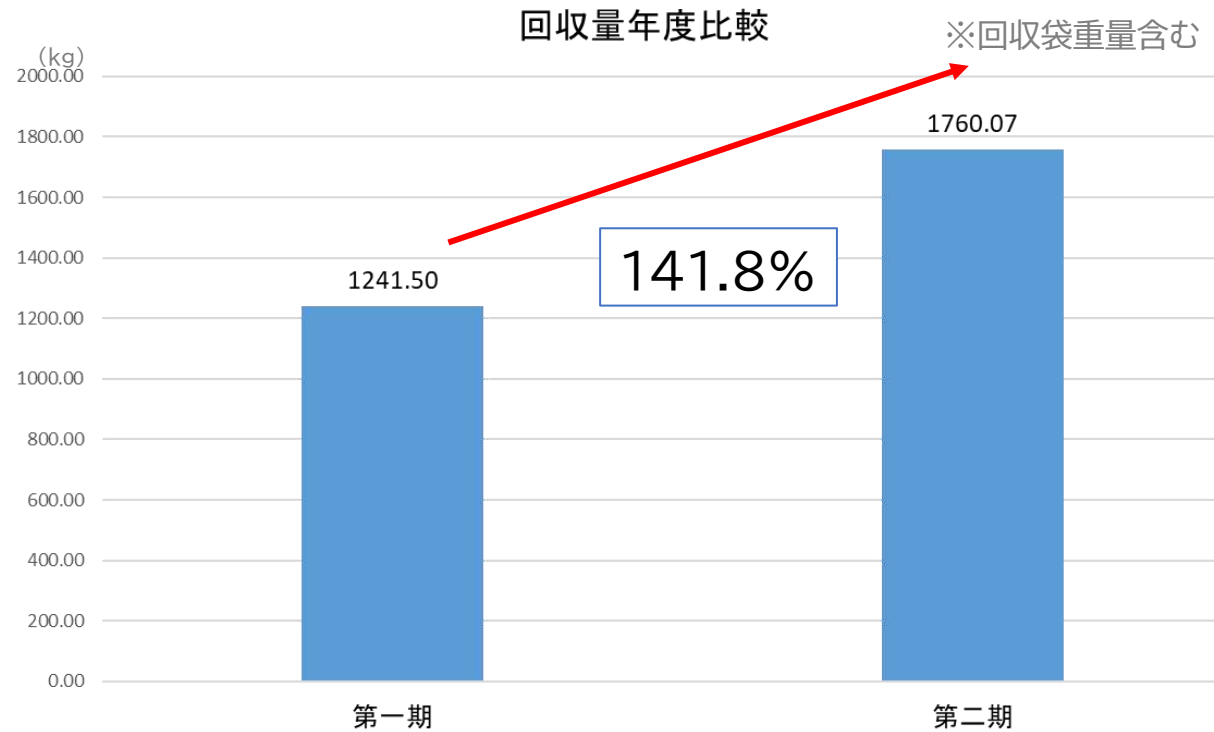
事業者自主回収による  
店頭回収物



ほとんど洗浄済、異物3-5%程度

# 年次回収実績(総量)

- 回収量の目標は5t。
- 第一期（'21.10～'22.9）の1,242kgの回収に対して、第二期（'22.10～'23.9）は1,760kgと約42%の伸び。
- 2年間の累計では約3tを回収。イベント等で生活者に資源として回収していることを伝えている



# 参考)神戸プラスチックネクスト・店頭ポスター

daiei logo and text: 回収の準備は済ませよう! つめかえパックの回収です!

つめかえパック  
回収してまーす!

いや、あなた持ったの  
めかえパック!

つめかえパック  
持って来てくれたら  
スマイルあげたい!

いらんなんて  
言わんといてさ

**つめかえパックは資源。回収にご協力を!**

KOBE PLASTIC NEXT

みんなでつなげよう。  
つめかえパック  
リサイクル

NISSD daiei アー2会館 KAO 牛乳石鹸

伊豆山崎の KOBE 百貨店  
Knacle KOSÉ 小林製薬 SARAYA SUNSTAR 5重の笑顔

LIION ABITA 大塚製薬のレブ

KOIHO logo and text: 回収の準備は済ませよう! つめかえパックの回収です!

つめかえパックは  
ほかほかにリサイクル!

イヤ下キ  
さわあ

**つめかえパックは資源。回収にご協力を!**

KOBE PLASTIC NEXT

みんなでつなげよう。  
つめかえパック  
リサイクル

NISSD daiei アー2会館 KAO 牛乳石鹸

伊豆山崎の KOBE 百貨店  
Knacle KOSÉ 小林製薬 SARAYA SUNSTAR 5重の笑顔

LIION ABITA 大塚製薬のレブ

CCOP logo and text: 回収の準備は済ませよう! つめかえパックの回収です!

つめかえパック  
持って来てくれたら  
スマイルあげたい!

いらんなんて  
言わんといてさ

**つめかえパックは資源。回収にご協力を!**

KOBE PLASTIC NEXT

みんなでつなげよう。  
つめかえパック  
リサイクル

NISSD daiei アー2会館 KAO 牛乳石鹸

伊豆山崎の KOBE 百貨店  
Knacle KOSÉ 小林製薬 SARAYA SUNSTAR 5重の笑顔

LIION ABITA 大塚製薬のレブ

welcia logo and text: 回収の準備は済ませよう! つめかえパックの回収です!

無理には  
無理には  
無理には  
無理には  
無理には  
無理には

でも、  
持って来てくれたら  
嬉しいな...

**つめかえパックは資源。回収にご協力を!**

KOBE PLASTIC NEXT

みんなでつなげよう。  
つめかえパック  
リサイクル

NISSD daiei アー2会館 KAO 牛乳石鹸

伊豆山崎の KOBE 百貨店  
Knacle KOSÉ 小林製薬 SARAYA SUNSTAR 5重の笑顔

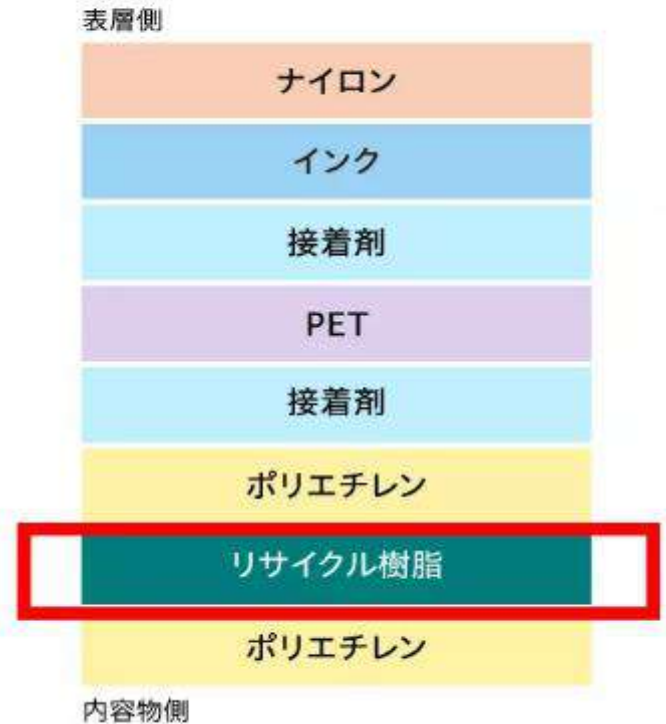
LIION ABITA 大塚製薬のレブ

# 使用済みつめかえパックの水平リサイクル技術

花王社は水平リサイクル技術を具現化し、花王・ライオンの協働で回収された使用済みつめかえパックの再生材料を一部に使用したつめかえパックの開発に成功。  
その技術を採用したつめかえパック製品が、2023年5月花王・ライオンから数量限定で発売。



リサイクルつめかえパックの構造  
(イメージ)



事例紹介:

---

ユニリーバ

in 広島県、藤沢市、調布市、埼玉県、東京都

# UMILEプログラム 参加方法・参加人数



UMILE 参加者数  
1,134,000 人

## Step 1. 登録

ユニリーバ・ジャパン  
公式LINEアカウントを  
お友達登録



## Step 2. ためる

つめかえ製品の購入



使用済空容器の回収



SDGs取組への参加・拡散



プロギング ビーチクリーン 環境学習

## Step 3. つかう

### エコグッズコース



### 寄付コース

1 UMILE = 20円として  
寄付



### LINEポイントコース

もれなく  
毎日1UMILEで  
LINEポイント  
20ポイントと交換!



# 広島県 令和4年度 海洋プラスチック対策 リーディングプロジェクト支援事業に採択 (22年6月~)



官民連携による  
日用品空容器 自主回収の実施



選別/洗浄/破碎/基材別にペレット化・材料化



資源循環の可視化：  
様々な再生品を地域の生活者に還元



左官材に破碎したつめかえパウチを混ぜた「すなご」



苗ポット / プランター



収集袋



3Dプリンターを活用した 造形物



等



再来店動機



生活者

UMILE(ポイント)も併せて付与

水平リサイクル品の販売

※将来的な目標として



市民啓発イベント



プロギング



ビーチクリーン



環境学習



藍染ワークショップ 等

産官学連携： 地域資源循環モデルの構築 / 各市町・GSHIPとの連携



プロジェクト  
ハーストラニング



学生ならではの  
アイデア



各市町・  
GSHIPとの協  
働・共創



東急電鉄 × UMILE (22年3月~)

シャンプーPETボトル →  
リサイクルオーナメントとして販売 (23年6月)



駅係員の古制服をリサイクルした回収ボックス  
東急電鉄駅構内に設置

2022日本パッケージングコンテスト受賞







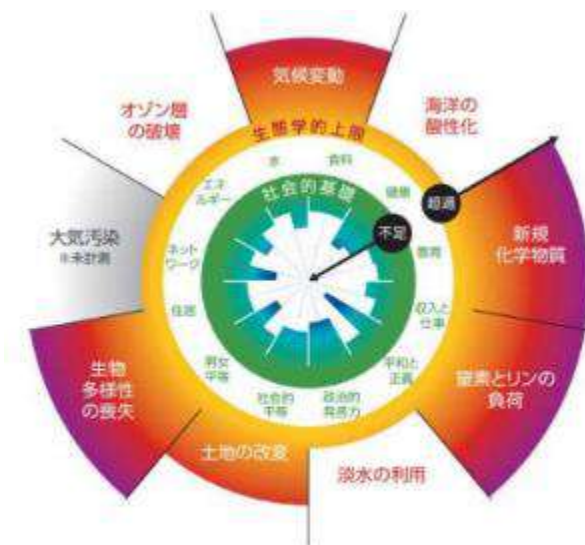
セヴァン・スズキ氏とご子息

この時代、私たちの日々の行動が世界に大きな影響を与え、気候変動にも影響を与えていきます。  
それが私たちの子どもたちの将来を形づくっていくのです。

「あなたたちは、何をしたのか、何をしなかったのか」—私たちはきっと、未来の世代からそう問われるはずです。  
力を合わせてどのような社会をめざしたいのか、どういう未来を手渡したいのかを話し合い、実現していきましょう。

# 協働へ！

- 人間活動が、温室効果ガスの排出を通して地球温暖化を引き起こしてきたことは疑う余地がない。継続的な温室効果ガスの排出はさらなる地球温暖化をもたらし、短期間のうちに約1.5℃に達する。
- 2030年頃までの10年間までに行う選択や実施する対策は現在から数千年先まで影響を持つ可能性が高いと指摘される「勝負の10年」を迎えている
- 気候変動等の危機的な状況を踏まえ、一人ひとりの価値観やライフスタイルの転換、社会経済システムの変革に連動させていくことが必須
- 今すぐ対策を取ることが必要。  
鍵は、パッションとパートナーシップ。行動を！



注：Kate Raworth [Doughnut Economics] (2017) に基づく。  
資料：ローマクラブ Sandrine Dixon-Declève ほか [Earth for All: A SURVIVAL GUIDE for Humanity] より環境省作成



ご清聴ありがとうございました!